

# 平成29年度保護者アンケート結果から

実施日 平成30年2月6日～2月14日

※スペースの関係上、複数載いているご意見を優先的に紹介しています

回収率 約91.3%

園に対する満足度（10点満点中） **平均8.85点**

## おしお幼稚園を選んだきっかけ

- 家から近い
- バスの時間が理想的・バスが家の前まで来てくれた
- 和やかな雰囲気とのびのびとした保育をされていていいなと思った
- クラスの人数が多すぎず、アットホームな感じがいい
- 先生方が優しく、メリハリのある指導をしてくれるところ
- 父母の母園だから
- 兄弟が通っている・通っていたので信頼できる
- 近所で通っている子が多かった
- 近所のお母さんたちの評判がとても良かった
- 未就園児教室に通って子どもが気に入った

ほか

## 子どものどんなところが伸びたか

- 新しいことにチャレンジする気持ち
- 人見知りが改善され人前でも大きな声で発表できる様になった
- 友達を大切に思う心が育った・年下の子の面倒を見られるようになった
- 協調性と競争心がバランスよく伸びた
- 思考力・言語能力・音楽や絵画製作等の色彩感覚
- 自分の意志をはっきりと伝えられるようになった
- 自分で考え自分で行動できる力
- 食べられる物がすごく増えた
- 何に対しても粘り強く取り組む力がついた
- 譲り合いや我慢する心が育った

ほか

## 子どものもっと伸ばしたかった力は？

- 運動に関する力
- 英語力
- さらに友達関係を深めるためのコミュニケーション能力
- 静かに話を聞くこと
- 今以上は必要ない（必要以上に子どもに負担をかけてほしくないの）

ほか

## おしお幼稚園の良いところ・良くなったところ

- 行事や製作などでいろんな経験をさせてもらった
- 南花台小学校での給食交流会
- れんらくアプリを使うようになって便利になった
- 学年・クラスを問わずどの先生も園児の名前を覚えて呼んでくれる
- 常に子どもの目線で接してくれる
- 常に子どもの立場に立ってくれる
- 先生方が明るく優しい
- 楽しい行事がたくさんあるところ
- ネームホルダーを導入してくれたこと
- 預かり保育の内容が充実している
- お泊り保育が滝畑になったこと
- 先生が愛情をもってきちんとしかってくれる
- 何かあったときは小さなことでも連絡してくれたので安心できる
- 子どもたちの遊び道具が増えた
- 行事の時に中学校を借りて駐車場を確保してくれる

ほか

### もっとこうした方が良くなると思うところ

- えんせいかつのきまりをもっと分かりやすくしてほしい
- 近代的になりすぎず手作り感を残してほしい
- 給食室で作ったあたたかい給食にしてほしい
- 行事の中で縦割り活動があったほうがいい
- 行事の際の手紙があとからあとから出すのではなく1枚にまとめてほしい
- 入園式が雨でおゆうぎ室の場合、子どもから先生の姿が見えないのでイスに座らせてはどうか
- 英語の授業がもっと増えたらいい
- 体育面の活動の充実
- 課外教室を増やしてほしい
- 運動会の時間が長いと思う

ほか

### 印象に残っている行事

- 音フェスⅡ
- 製作展
- 運動会
- 音フェスⅠ
- お店やさんごっこ（子どもの意見）

ほか

### P T A 活動について

- 本部の方の負担が大きい（分散した方がいい）
- 役員はいろいろな人に経験してもらった方がいい
- 子どもが喜び行事を運営してくれて有り難い
- 役員を経験したことで先生方の陰の努力や園のことをよく知れてよかった
- 保護者全てが参加しているようには思えない

ほか

### 就学に向けての不安

- 友達トラブルを自分の力で解決できるのか
- 給食を残さず食べられるか
- 新しい環境になじめるのかどうか
- 通学が心配（キョリ）
- 仲のいい友達と離れること

ほか

### 考 察 （学校評価委員会より）

- 教職員による子ども対応および保護者対応には概ね高い評価を載いているので、今後も継続して評価してもらえよう努力し続けることが大切
- 園の保育理念や保育内容について概ね理解してもらっていて、高い評価を得ていたため今後も継続して保護者へ情報を発信しながら開かれた園づくりに努めることが大切
- 運動面に関して課題が見られるため日常的に活動を取り入れるなど改善を図る必要がある
- 物理的なことに対する要望については様々な要因が関連するため慎重に対応していくしかない
- 行事について概ね良い印象を持っていただいているが、今後もより一層子どもたちにとって充実した内容を構築できるよう努めるべき
- P T A 活動について本部役員と情報を共有しながら今後の運営方法を検討していくのがよい
- 就学に向けては、できる限り不安を解消できるように保護者とのコミュニケーションをより密にとることと併せて、教育委員会や関係機関との連携も図っていくべき

## 自己評価

- 指導計画について  
各学年・各クラスとも子どもの発達過程に応じたカリキュラムを作成し、より個々に寄り添った保育ができるよう努めてきた。その結果、各クラス大きなトラブルや苦情もなく、楽しく1年間を過ごすことができた。
- 安全管理・危機管理について  
園内のAED設置と全職員と保護者代表者参加の「心肺蘇生法訓練」に取り組んだ。また、園児に対し防災訓練等を通じて命の大切さと安全意識の向上を図ることができた。
- 情報発信について  
ホームページ上の「お知らせ」に園情報を掲載している。ブログやフェイスブック等SNSを使うことで、より多くの方に園の情報を知ってもらえるようになった。
- 子育て支援について  
おしおバンビは一時預かり保育事業として、たくさんの未就園児の受け入れを行うことができた。利用希望日のみ気軽に利用できるということもあり、保護者の方からも好評をいただくことができた。
- 課題について  
より子どもたちの主体性を伸ばせる保育研究と実践を進めていく必要がある。  
子どもたちの興味関心はその都度変化していくため、「与える教育から支える教育」へ園として意識改革を行っていく必要があると考えている。また、同時に保護者理解も進めていく必要がある。  
施設の老朽化に対し、子どもたちの安全を担保できるよう可能な範囲で改修を行っていく。  
情報発信について、より身近に感じてもらえるような方法を考える必要がある。また、配信頻度についても量を増やしていくつもりでいる。

## 園より

戴いたご意見を1つ1つ真摯に受け止め、考察した内容をもとに前向きに検討していきます。要望についてはお応えできるものと様々な事情によりお応えしかねるものがあることをご理解ください。  
今後も、さらにより良い保育環境と保護者支援を目指して全力で取り組んで参ります。引き続き温かいご理解とご協力をよろしくお願い致します。

おしお幼稚園  
園長 安本 悦章